

令和 2 年 2 月 3 日

ご入居者及びご家族等の皆様へ

サンリッチ伊東
施設長 黒柳 達也

入居者運営懇談会のご報告について

1月25日に開催いたしました入居者懇談会について、次のとおりご報告させていただきます。

- 1.日 時 令和2年1月25日(土) 13時30分から14時26分
- 2.場 所 1階レストランにて
- 3.参加者 入居者25名+ご家族12名=計37名 職員9名
- 4.挨拶

福家社長 ⇒ 本日は、運営懇談会にお集まりをいただきありがとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

今、全業種で人手不足が生じています。介護施設の事情も同様に慢性的な人手不足になっています。一方、外国人労働者の方は増えていますが人手不足の解消にはなっていません。今後、働き方改革等により、さらに人手不足が加速していくことが予想されます。また、本年4月からは同一労働同一賃金に対する法の施行も始まりますので、パートタイム労働者の待遇改善も実施していくこととなります。

そこで、業務の効率化を図っていくため、IT化を進めていきたいと思っております。まずは看護・介護記録などを電子化にしていきたいと考えています。実施したサービス内容をiPad等で入力してパソコン上で管理し、クラウドに保存していきます。これを導入することにより業務の効率化を進めることができます。ご理解を賜りますようお願いいたします。

以上、簡単に挨拶をさせていただきました。

司会者(村松食事サービス課長) ⇒ それでは、議題に入らせていただきます。なお、質疑については全ての議題説明後に時間を設けさせていただきますので、予めご了承ください、と述べました。

5.議題

① 一時金の返還債務の保全措置について

黒柳施設長は、この議題について次のとおり説明しました。当施設は公益社団法人全国有料老人ホーム協会の入居者生活保証制度に加入していますので、入居一時金返還債務の保全については、この制度を利用いたします。この制度は、ホーム設置者の倒産等のために全入居者の皆様がホームから退去せざるを得なくなり、入居者の方が入居契約を解約した場合、入居者1人当たり200万円から500万円の保証金が入居者生活保証制度から支払われます。具体的には、一時金が200万円以下の場合には200万円、一時金が300万円の場合には300万円、一時金が450万円を超える場合には500万円の保証となります。追加一時金がない場合の保証は、200万円の保証になることを説明しました。

② 介護職員配置体制・勤務形態などについて

西城介護サービス課長は、本議題について P2～P5 の「職員体制」により、職員の勤務形態、資格保有状況、夜勤体制などについて説明しました。

③ 運営報告について

黒柳施設長は、この議題について P6～P8 の「運営等報告書」により、1年間の運営等の報告を説明しました。

④ 決算報告について

浅野総務課長は、本議題について P9～P11 の「全体の決算報告書」及び「部門別収支報告書」により詳細に説明しました。

⑤ その他

- ・永野看護サービス課長 ⇒ インフルエンザ予防として、日々「手洗い」と「うがい」をしっかり行っていただくことをお願いしました。
- ・要望等について
村松食事サービス課長 ⇒ どんなことでも構いません。何か要望等があれば、ご意見をお願いしたいことを述べました。

「質疑応答」

① 一時金の返還債務の保全措置について

入居者 A のご家族様

⇒ 昨年も同じ説明をされましたが、何か変わったことがありますか。

施設側回答

⇒ 変更は一切ありませんが、毎年新しく入居される方がおりますので、このように毎年説明をさせていただきます。

② 介護職員配置体制・勤務形態などについて

入居者 B のご家族様

⇒ P4 の職員の状況ですが、今後の採用計画について教えてください。

施設側回答

⇒ 職員数は法的に定められた人員配置基準で確保しています。退職する職員がいれば補充はいたしますが、現在は全ての部署で法的な人員配置基準以上の職員確保をしていますので、新規に職員を採用する計画はしていません。ただし、評価できる人材の就職希望があれば採用はしていきたいと思っております。

③ 運営報告について

- ・ご意見等はありませんでした。

④ 決算報告について

入居者 C 様

⇒ P10 の受取配当金 150,400 円は何の配当金でしょうか。

施設側回答

⇒ 長期保有としている株式の配当金になります。

入居者 B のご家族様

⇒ お世話になっています。細かいことですが、後で浅野さんに教えていただきたいことがあります。

施設側回答

⇒ 分りました。

入居者 B のご家族様

⇒ P 9 の貸借対照表の有価証券は株式でしょうか。株式は投資対象としては向いていないと思いますが。

施設側回答

⇒ 預金は低金利な時代になっており、金利収入を見込むことはできませんので、長期に株式を保有して配当金収入を得ることを考えています。多額な有価証券（株式等）の保有は考えていませんが、少しでも収入が得られればと思っています。

入居者 A のご家族様

⇒ お世話になっています。P 1 1 の部門別収支報告書がマイナスになっていますが、赤字ということでしょうか。

施設側回答

⇒ ご指摘のとおり部門別収支報告書の収支差はマイナス（赤字）になっています。この部門別収支が全体でマイナスであっても入居一時金収入の家賃相当分から資金を充当しています。事業全体で利益を確保して不足している部門を支えています。全体では利益を確保していますので、運営上支障を来すことはありません。

解決する方法は値上げしかありません。例えば、入居者皆様から食費の値上げをしたらどうかとの提案をいただければ赤字はなくなりますが、今は入居者皆様にご負担を求めることは考えておりません。大事なことは全体で利益を確保することだと考えております。

⑤ その他

入居者 C 様

⇒ 大浴場浴槽の温度は何度ですか。

施設側回答

⇒ 4 0℃～4 2℃で調整しています。

入居者 C 様

⇒ 4 0℃だと寒い。

施設側回答

⇒ さらに管理をしっかり行い寒さを感じないように対応していきたいと思ひます。

入居者 C 様

⇒ 5F ラウンジのエアコン設定温度が 2 1℃になっているので 2 3℃位にしていきたい。

施設側回答

⇒ いつも 2 3℃で設定していますが、設定温度を変えられることがあるようです。十分気を付けて管理していきたいと思ひます。

入居者 D 様

⇒ 居室面積を比較すると A タイプと B タイプの入居一時金が違い過ぎる。不公平だと思います。変更することはありますか。

施設側回答

⇒ A タイプはお風呂がシャワーで浴槽はありませんので、面積だけで比較することはできないと思います。当面は変更することは考えておりません。

入居者 D 様

⇒ 今後 A タイプ等の金額を上げるとしたら急に変更になるのでしょうか。

施設側回答

⇒ もし金額等が変更になる場合には、事前にこのような場で皆様に説明をさせていただきます。

司会者（村松食事サービス課長） ⇒ 他にご意見はございませんか。ないようでしたら入居者運営懇談会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。14時26分に閉会しました。

以上、ご入居者様及びご家族皆様等からのご意見並びに弊施設からの回答について、ご報告させていただきます。なお、本報告は当日のご意見や回答などを整理して配布させていただきました。

施設長